

北海道支部 第13回 ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

2018年1月8日（月・祝日）～9日（火）

参加者募集中

互いに支援し合い好ましい人間関係を作り上げるピア・サポートの学校導入が強く叫ばれています。そのためサポート活動の指導や、それに至るトレーニングを行うことができるトレーナーの養成が急務です。このワークショップは、日本ピア・サポート学会認定の「ピア・トレーナー」の資格取得の規定に基づいたカリキュラムを2日間にわたり行うものです。ピア・サポートの概論からトレーニング、サポート活動、マネジメント等を系統的に学び、修了後は要件を満たせばトレーナーの資格申請をすることができます。

北海道支部主催のこのワークショップには、これまでに管理職を含む多数の教員や教育委員会職員、スクールカウンセラー、保健師、病院心理職、会社員、学童保育指導員、主婦、文化団体指導者等々の様々な分野の方々が参加されております。人間関係作りの指導に関心のおありの方はどなたでも受講できますので、どうぞ、お気軽にご参加ください。

- 日時 2018年 1月8日（月・祝日） 9：15～18：25
1月9日（火） 9：15～15：50
- 場所 北海道立道民活動センター「かでの2・7」520 研修室（札幌市中央区北2西7）
（地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口を通り1番出口から徒歩4分）
- 講師 中林 浩子（日本ピア・サポート学会研修委員長、ピア・サポートコーディネーター、新潟市立大形中学校教頭）
長野 喜美子（日本ピア・サポート学会北海道支部長、ピア・サポートコーディネーター、北海道八雲高等学校養護教諭）
森 美絵子（日本ピア・サポート学会北海道支部役員、ピア・サポートコーディネーター、北斗市立浜分小学校教諭）
- 参加費用 一般受講者は15,000円。支部会員で再受講者は7,000円。
学生は12,000円。メールで参加申込後に、振込先をご連絡します。
- お申込み先 E mail; peerkitasibu@ncv.jp

申込者の(1)氏名・よみがな (2)性別 (3)年齢 (4)勤務先名と職名
※(1)～(4)までは研修当日のグループワークの際の組み合わせの参考にします。

(5)連絡先のEメール (6)弁当注文の有無 (7)支部会員は会員番号

※こちらから添付ファイルで送信する内容がありますので携帯メール以外のアドレスをお知らせください。

6 締めきり 12月22日（金）まで。

7 お問い合わせ 電話；090-9754-2148（事務局長：水口）

※業務上電話に出られない場合がありますので、18時～21時頃にお掛けください。

★北海道支部 第13回ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

<1日目>

平成30年1月8日(月・祝日)

時間	領域	講義内容	講師
9:15～ 9:30	15	開講式	オリエンテーション、アンケート記入
9:35～10:35	60	講義1 ピア・サポート概論	定義、歴史、今日的意義、他
10:45～11:55	70	講義2 アイスブレイキング 他者への関心・自己理解他者理解	講義と演習1, 2, 3, 4
(50分)	(A昼食=幕の内弁当A)	500円。予約注文すると研修室に運ばれてきます	
12:45～13:55	70	講義2 コミュニケーションスキル	講義と演習5, 6, 7, 8
14:05～15:05	60	講義3 課題解決技法 I	講義と演習9
15:15～16:35	80	講義4 課題解決技法 II	講義と演習 10
16:45～17:45	60	実践者からの発表	
17:55～18:25	30	講義5 トレーニングの基本と留意点	講義
18:50～20:50		懇親会(自由参加)	

<2日目>

平成30年1月9日(火)

時間	領域	講義内容	講師
9:15～ 9:30	15	オリエンテーション	1日目の振り返りと2日目の目的
9:35～10:40	65	講義6 児童生徒のサポート活動づくり	講義と演習 11, 12, 13
10:50～11:50	60	講義7 サポート活動の事前・事後	講義と演習 14, 15
(50分)	(B昼食=幕の内弁当B)	500円。予約注文すると研修室に運ばれてきます	
12:40～13:20	40	講義8 プログラム導入のデザイン	講義と演習 16, 17
13:30～14:40	70	フリーディスカッション	グループと全体でのディスカッション
14:50～15:30	40	講義9 プログラムの評価	講義
15:40～15:50	10	閉講式	修了書の配布、アンケート記入

※昼食を希望される方は参加申込の際に一緒に申し込んでください。両日合計1000円(1日だけでも申込可能)です。代金を参加費と共に振込んでください。なお、昼食休憩時間は50分ですので、昼食を希望されない方は各自で昼食をご持参することをお勧めします。また、1日目(8日)は、祝日のため、かでの内の軽食喫茶「マデル」は営業しません。

★用語説明

- ピア・サポート (Peer Support) 子どもたち同志で支援することができる力をトレーニングやサポート活動を通じて育成し、思いやりあふれる学校風土を醸成していく教育活動
- ピア・サポーター (Peer Supporter) ピア・サポート活動のトレーニングを受けた児童・生徒・学生
- ピア・サポートトレーナー (Peer Support Trainer) サポーターとなる子どもをトレーニングする教師
- ピア・サポートコーディネーター (Peer Support Coordinator) トレーナーを養成するスーパーバイザー

★ワークショップ修了後のピア・トレーナー資格認定申請手続きについて

1. 日本ピア・サポート学会に入会していること (入会金 3,000円 年会費 5,000円)
2. 養成研修修了証明書(今回のWS)を添付して申請書を提出すること (審査料 5,000円)
3. カウンセリングに関する研修歴が24時間以上あること (研修証明書の写しを提出)
4. ピア・サポートに関する実践レポートを提出すること (A4用紙に4枚程度)
5. トレーナー資格は5年後に更新手続きをしなければ失効する